

河内地区・逆面自治会

「獅子舞とフクロウが育む地域への愛着」

●加入世帯 69世帯 ●加入率 98.6%

活動内容

- 1月 どんど焼き
(子供会と自治会の共同作業)
- 2月 大般若経典転読会
- 8月 逆面獅子舞・風まつり
(江戸時代から400年以上続いている伝統芸能)
- 9月 敬老会祝賀会
(今年はフクロウの杜をお借りしてごちそうをいただきながら、大正琴や民謡などの余興を楽しみました。)
- 10月 そばまつり
- 11月 例大祭(甘酒まつり)

【そばまつり】

毎年10月に実施。H21年から今年で4回目のそばまつりはあたり一面に咲いたそばの花見から始まりそば打ち見学、フクロウ米やフクロウそばの試食、農産物やフクロウ陶芸品・にこにこ会(逆面老人会)によるフクロウ手芸品の直売、又、小学校との連携による昆虫取りゲームや、今回特別にミツバチの巣箱見学とその説明が加わり、盛りだくさんのそばまつりになりました。和気あいあいのうちに親子・ご夫婦で協力しあっての抽選会も行われ、最後の野菜抜き取り体験後、散会しました。

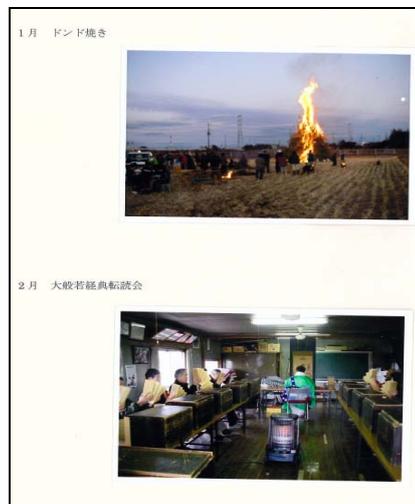
そばまつりの目的である消費者や都市住民との交流が活発に行われ、イベントへの参加、直売所での販売による経済効

果に期待し、又、反省会では自治会員が親睦を深めた楽しい一日でした。

高い加入率を維持する秘訣

「獅子舞愛好会」の結成以来、地域への愛着心と住民の絆が強まり《逆面獅子舞》が存続されています。又、「逆面エコ・アグリ」の取り組みで、フクロウを中心とした保全活動と、育む里のフクロウ米を栽培し、商標を取得し、地域のシンボルとなるブランド米を生み出しました。

又、自治会入口には陶芸家長縄充之氏寄贈のフクロウの石像やチェーンソーアートのフクロウ像、自治会全員69戸には陶器製のフクロウが設置され、どこに行ってもフクロウのいる連帯感の強い自治会になりました。H22年のゆたかなむらづくり全国表彰事業では見事、農林水産大臣賞に輝き、自治会員全員の励みになっています。



8月 逆面獅子舞



10月 そばまつり



自治会内用	
<p>第4回 逆面 フクロウそば祭り 平成24年10月6日(土) 午前11時～</p>	<p>第4回 逆面 フクロウそば祭り 平成24年10月6日(土) 午前11時～</p>
主催 逆面エコ・アグリノ里	

11月 例大祭

